

私が今日も走る理由。

08

がんを克服しマラソンに復帰した市民ランナー 大久保淳一さん

「生かされた」チャンスを

活かしたいんです。



## 回取

終ステージ」のがんと、生存率20%以下の肺纖維症を併発。想像を絶する闘病生活とリハビリを経て見事に病気を克服し、フルマラソン、さらには100kmマラソンを完走した市民ランナー、大久保淳一さん。その記録は着々と「病気以前」のものに近づいている。



## 結果的に同志たちを

励ますことに



がん闘病中は病室に家族の写真や自身で書いた数々の言葉を読

んでものすごく勇気づけられたことがあつたんです。人を勇気づけるために走っているわけではないけど、私も結果的に同志たちを励ますことに繋がれば嬉しいです。

もうひとつ、私が走り続ける理由の一ひとつに「医学への挑戦」みたいな氣力も出てくるなと思って。あとはサランにも出たいと思っています。100kmマラソンで10時間を切れば可能だとマラソンを諦めかけました。しかし、その後また奮起し、トレーニングを積み、いくつかのハーフの大会で経て、「12年4月にフルマラソンを4時間49分で完走、「13年6月に念願のサロマ湖100kmマラソン5回目完走を果しました。

長い闘病生活中、同じ病気で他界していく人たちをいっぱい見てきました。生存率2割以下だった自分が、その中でなぜ生きているんだろうかと考えると、「生かされた」のではないかと思うんですね。そして、生かされた=もう一度チャンスをもらった以上、これを活かさなくてはいけない、とも思うんです。それは何かというと、自分の趣味であるマラソンに復帰し、病気前の記録を塗り替えること。闘病中、マラソンに復帰した乳がん患者の記事を読

### ランニング歴は?

約8年

週何回走ってる?

4~5回

1回に走る距離は?

20kmぐらい

よく走るコースは?

皇居。自宅との往復+皇居  
2周で合計20kmくらい。

プログ「病気を力に変える!」で自身の闘病からマラソン復帰までを執筆中。

たいで、あとはスバルタスロン(※編集部注・ギリシャのアテネ→スバルタ間245・3kmを競うウルトラマラソン)にも出たいと思っています。100kmマラソンで10時間切れれば可能だとマラソンを諦めかけました。しかし、その後また奮起し、トレーニングを積み、いくつかのハーフの大会で経て、「12年4月にフルマラソンを4時間49分で完走、「13年6月に念願のサロマ湖100kmマラソン5回目完走を果しました。

長い闘病生活中、同じ病気で他界していく人たちをいっぱい見てきました。生存率2割以下だった自分が、その中でなぜ生きているんだろうかと考えると、「生かされた」のではないかと思うんですね。そして、生かされた=もう一度チャンスをもらった以上、これを活かさなくてはいけない、とも思うんです。それは何かというと、自分の趣味であるマラソンに復帰し、病気前の記録を塗り替えること。闘病中、マラソンに復帰した乳がん患者の記事を読

ら言われてしまつた、という話を聞きました。そんな方々には「医師の言葉にしょげるのではなく、彼らをびっくりさせるようなことをやってみせてください」と話すんです。だから是非でも、私が実例を示したいと思つています。

実は昨年会社を辞めて、営利団体と非営利団体の2つの組織を設立したんです。患者さんのための支援になる活動をしたいと思い模索しています。海外の会社に交渉しに行つたりもしています。体調もいいですし、仕事も新たに。あと、私のブログにはがん発症から闘病、マラソン復帰までについても書いています。現在病気と闘っている人がこれを見て、少しでも何かの参考になれば嬉しいなと思っています。

最近は月1のペースで大会に出ています。早くサブ4を達成したいです。もちろん「サロマンブルー」にも挑戦し

ます。それができるよ」と言ってくれる人もいるんです。でも私は「それはさすがにムリでしょ」なんて言われるぐらいいの方がやる気が出てくる。その方が挑戦のしがいがありますからね! ■